

# 知ってほしい のぼりべつが取り組む防災の『今』

平成23年3月11日の東日本大震災を受け、登別市連合町内会や登別市社会福祉協議会、市で構成する『震災対応市民連絡会議』で、今後の防災対策について協議しています。

今号では、同会議で協議を進めていることなどをお知らせします。

問い合わせ 総務グループ (☎05 1 1 3 0)

## 今後の防災対策

### 情報伝達体制の充実・強化

災害の発生が予測されるときや災害が発生したとき、迅速な情報伝達を行うため、町内会長、自主防災組織、防災協力員との連携や『北海道防災情報システム』『エリアメール』『西いぶり生活情報メール配信サービス』『FMびゅ〜』など、複数の情報伝達手段の活用を検討しています。

### 津波避難計画

将来発生が予想される津波災害を想定して、地震・津波発生直後から津波が終息するまでの住民の生命・身体の安全確保のため、津波浸水予想地域・津波到達予想時間の設定、避難対象地域の指定、避難先の指定や避難経路の設定などをまとめた津波避難計画の策定準備を進めています。

### サイレン遠隔吹鳴装置

東日本大震災が発生し大津波警報が発表されたとき、「サイレン音の種類が分からなかった」「音声が届かなかった」などの意見が多く寄せられたことから、市内全てのサイレン吹鳴訓練を実施し、その検証を行いました。

その結果、サイレンが届かなかった箇所がいくつかありましたので、サイレン遠隔吹鳴装置の増設やパワーアップ、モーターサイレンの増設などを検討しています。

### 用語解説

#### 北海道防災情報システム

気象庁が発表する気象警報・注意報、津波情報、地震情報などの情報を、あらかじめ登録した携帯電話へメール配信する北海道のサービスです。



登録はこちら

#### エリアメール

5 ページ参照。

#### 西いぶり生活情報メール配信サービス

西いぶり定住自立圏連携事業で、生活に密着した情報を携帯電話やパソコンのEメールを活用し配信するサービスです。

登別市防災情報では、避難勧告、避難所開設状況、被害状況などを、あらかじめ登録した携帯電話へメール配信しています。



登録はこちら

#### FMびゅ〜

室蘭まちづくり放送(株) (FMびゅ〜) と市の間で締結している防災協定に基づき、FM放送 (84.2メガヘルツ) を活用し、市民などへ避難勧告や避難所開設状況、被害状況などを放送するものです。

## 覚えていませんか 津波のときの避難場所



災害から身を守るためには、状況を適切に把握し、迅速な避難行動を取ることが大切です。

津波警報などが発表されたとき、自分がどのような行動をとるべきか、どこに避難したらいいのかなど、日ごろからしっかりと確認して、いつ来るかわからない津波に備えましょう。



気象庁発表	津波注意報	津波警報	大津波警報
避難(発令)の種類	避難準備情報(自主避難)	避難勧告	避難指示
避難対象地区	JR線より海側		市街地全域
サイレン吹鳴(場所・内容)	JR線より海側(登別地区を除く)		全地区
	音声のみ	サイレン・音声	サイレン・音声
避難所	鷺別公民館、富岸小学校、緑陽中学校、市民会館、幌別中学校、婦人センター ※富岸小学校は『津波注意報』発表時は開設しません。		『大津波における高台の避難場所マップ』参照。